

## 私たちのアイデア買いませんか？

### 阿蘇中生徒が阿蘇にちなんだアイデア考案

阿蘇中学校3年の生徒が、阿蘇にちなんだアイデア商品を考案し2月26日、事業者向けにプレゼンテーションを行いました。

総合的な学習の時間で「未来を拓く阿蘇地域体験」をテーマに、年間を通じて学習。アイデア商品を事業者に買い取ってもらい、阿蘇の魅力発信に繋げてもらおうと、イチゴを使用したパンや観光マップ、循環型農業CM、バラ香味石鹸など多彩なアイデアを考案しました。

参加した事業者からは「活性化のために熟考されたことがひしひしと伝わった」などの声が聞かれました。



わだい



試作した食品の説明をする生徒たち

News



佐藤市長にレプリカキーを渡す九州日産(株)の高安律夫経営改革本部長(中央)と日産プリンス熊本販売(株)の亀田文雄社長(右)

## 環境都市目指す阿蘇にピッタリ

### ニッサンが電気自動車を3年間無償貸与

日産自動車(株)が販売する電気自動車「e-NV200」を市に無償貸与することが決まり3月2日、出発式が市役所で行われました。

電気自動車の普及を目指そうと、同社が行う「電気自動車活用事例創発事業」の一環として3年間無償で貸与されるもので、環境PRイベントや災害時の電源供給源として活用されます。

出発式で、日産プリンス熊本販売(株)の亀田文雄社長は「環境都市目指す阿蘇市にピッタリ。電気自動車を通じて市に貢献したい」とあいさつしました。

## 閉校前の思い出づくりに

### 坂梨小全校児童でイチゴ狩り

坂梨小学校の全校児童57名が3月3日、坂梨地区のイチゴ農園を訪れ、イチゴ狩りを体験しました。

家族でイチゴ農家を営む岡田留里子さん(桜町)が、閉校を迎える坂梨小で最後の思い出をつくってもらおうと招いたもので、子どもたちは12坪のハウス一面に赤く実ったイチゴを一つ一つ丁寧に摘み取り、イチゴ狩りを楽しみました。

子どもたちは「閉校を前に楽しい思い出ができた。家族に食べてもらいたい」と笑顔で話していました。

わだい





わだい

松明制作に取り組む生徒。合わせて1700個の松明が作られ、阿蘇神社の参道に火の輪が廻った。

## 私たちが作った松明を使って！

### 一の宮中学生徒が火振り神事の松明制作

3月15日に行われた火振り神事を前に、一の宮中学校の生徒23名が3月6日、松明づくりに挑戦しました。

子どもたちに阿蘇の文化に親しみ地域住民との交流を深めてもらおうと、地域づくり団体(株)まちづくり阿蘇一の宮(長尾章代表取締役社長)が昨年に引き続き企画。参加した住民ボランティアの指導のもと、1000個の松明を製作しました。

長尾社長は「まちが誇る素晴らしい文化を、子どもたちに伝えていくことが重要」と思いを語りました。

## 草千里で半世紀ぶりの野焼き

### 草原再生に向け官民一体となり実施

わだい



市有数の観光スポットとして知られる草千里で2月27日、1968年以来、約50年ぶりに野焼きが行われました。

2010年に口蹄疫が発生し放牧が自粛された後、雑木化など原野の荒廃が進んでいたことから、草原再生を図ろうと県が企画し、市や周辺の牧野組合、阿蘇グリーンストック、ボランティアら約120人が共同で実施。約75畝のうち北側約30畝を焼きました。

行楽シーズンを前に、再び青々とした草原が広がり、多くの観光客で賑うことが期待されます。

塗装・防水工事・メンテナンス

**井上** 株式会社

〒869-2302

熊本県阿蘇市三久保448番地22

web <http://www.aso-inoue.com/>

E-mail [info@aso-inoue.com](mailto:info@aso-inoue.com)



塗装内容

(屋根・壁・破風板・軒天・デッキ・塀・他)

防水内容

(雨漏れ調査・屋上・ベランダ・コーキング・他)

**-お見積・調査 無料-**

もしも 0967-32-1501

## 名刀「蛭丸」復元プロジェクト！

阿蘇神社で作刀奉告祭・打初式

阿蘇神社で2月27日、阿蘇家伝来の名刀である「蛭丸」の作刀奉告祭・打初式が行われました。「蛭丸」は阿蘇家に伝わり、戦後の混乱で行方が分からなくなっている名刀。岐阜県関市の刀匠らが「蛭丸」に関心をもって、クラウドファンディングを活用して復元を始めたものです。当日は、支援者50名のほか観光客も訪れ、刀の材料となる玉鋼を打ち延ばす打初式を見学しました。

今後、作業は主に岐阜県関市と大分県竹田市で行われ、約1年かけて3振りを完成させ、1振りを来年春ごろに阿蘇神社に奉納する予定です。



わだい

打初式で玉鋼を打つ職人



わだい

消防署員に指導を受けながら綱渡り訓練を行う子ども

## 消防署を身近に楽しんで

新庁舎のお披露目を兼ね「あそ消防フェア」開催

阿蘇広域行政事務組合消防本部で3月5日、あそ消防フェアが行われ親子連れなど約500人の来場がありました。

春の全国火災予防運動に合わせ、火災予防の啓発や防災意識を高めてもらおうと催されたもので、庁舎内には消防車両や火災時に使用する機材などの展示のほか、救助ヘリ訓練、消火体験などが行われました。

はしご車の搭乗体験では、子どもたちが乗るはしご車のバスケットが高々と上がると、怖がりながらも興奮気味に下をのぞき込む姿が見られました。

## 連携強化し徴収向上目指す

阿蘇郡市で税務職員を相互に派遣

阿蘇郡市7市町村による「市町村税等の徴収向上対策に係る職員派遣に関する協定書」の調印式が2月10日、大阿蘇環境センター未来館で行われました。

この協定は、阿蘇管内の市町村が、税務職員を相互に派遣し、徴収向上と滞納処分強化、事務処理の効率化と合理化を図るもので、これまでに合同捜索や合同公売会などを行っています。

税は公共サービスや、さまざまな事業を行う上での重要な財源です。悪質な滞納者には財産調査を行い、捜索や差押えなどを強化していきます。

News



調印式の様子

